

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～  
(Ref No : 18-017)

1 キリバスが 39 回目の独立記念日を迎えるにあたり、同国大統領は、今後の長期的な発展計画であるキリバスビジョン 20 について言及

[原文](#)

(12 July 2018, Radio NZ)

2 フランスの造船所 (OCEA) が、フィリピン沿岸警備隊 (PCG) に提供する 3 隻目の巡視船を進水

[原文](#)

(15 July 2018, janes.com)

3 SDGs (持続可能な開発目標) に係る閣僚級会合が国連において開催

[原文](#)

(17 July 2018, NHK World)

4 環境関連企業が、「パラオは、我々と協力し、来年をめどに、ディーゼル燃料の利用を止めて再生可能エネルギーの利用へと変換を目指すことができる」と述べた。

[原文](#)

(17 July 2018, Fastcompany.com)

5 国際海難救助連盟 (IMRF) は、マレーシアにおいて、アジア太平洋における海難救助ワークショップをアメリカ沿岸警備隊の支援を受け開催

[原文](#)

(18 July 2018, imrfmro.org)

6 インドは、国連と連携し、太平洋島嶼国 7 ヶ国 (クック諸島、ミクロネシア、キリバス、ナウル、マーシャル諸島、ソロモン、トンガ) の気候変動対策を支援するために、同諸国職員を招聘し、研修を行う予定

[原文](#)

(17 July 2018, Radio NZ)

7 マーシャル諸島の干ばつが起りやすい北部環礁地域では、EU 及び太平洋共同体の支援を受け、農作物の利用可能性を高め、干ばつに耐性のある品種の利用を拡大し、土壌管理を改善する等、エルニーニョ現象に伴う将来の干ば

つ対策を実施

[原文](#)

(18 July 2018, Pacific Community)

8 中国はフィジー海軍に対して、本年中に海洋調査兼監視対応船を供与する予定

[原文](#)

(18 July 2018, The Diplomat.com)

9 中国の病院対応軍艦が、パプアニューギニアに寄港し、4,000 名を超える病人の治療を実施。その後、他の太平洋島嶼国であるバヌアツ、フィジー、トンガに寄港し、ドミニカへ向かう予定。(この航海に台湾を承認する国は含まれていない)

[原文](#)

(19 July 2018, The Australian Tribune)

10 フィジーへの訪問者が、6 月には 81,653 人となり前年比 6.6%増加 (ニュージーランドやアメリカ等からの訪問者は増加するも、日本、中国からの訪問者は減少)

[原文](#)

(19 July 2018, FijiTimes)

11 トンガは中国からの借金 160 万 US ドルの返済を開始すると、同国首相が発言

[原文](#)

(19 July 2018, ABC News)

12 「中国はカンボジアに対して、首都の道路建設費用として、351 百万 US ドルを貸し出す」とカンボジア財務省が発表 (中国とカンボジアは国交樹立 60 周年を迎え、両国間関係は非常に良い状態であることをカンボジア外相も言及)

[原文](#)

(21 July 2018, ABC News)

#### 【パラオ・パシフィック航空のパラオへの就航停止関連】

13 パラオ・パシフィック航空 (台湾人オーナー) は、パラオを違法な渡航先とする政府の措置により中国人観光客数が急減しているとして、8 月以降、香港、マカオからのパラオ行きの航空便を中断予定。

一方、台湾は、(中国の圧力を受けているとされる) パラオへ、観光客誘致の支援を目的として、6~8 月の間、国有航空会社による週 2 便の臨時便を就航させる

[原文](#)

(19 July 2018, Channel News Asia)

14 パラオは、香港からの定期便が本年 8 月末に就航停止（中国が、同国人の渡航可能国としてパラオを含めていないことが原因と推測）するため、毎月 200 万 US\$ の損失に直面すると、同便運航会社の幹部が述べる

[原文](#)

(20 July 2018, Island Times)

※Island Times は、時間帯によってアクセスできない場合がございます。  
その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試しください。